

1. 調査概要

調査目的	三次市教育大綱及び三次市教育振興計画の策定の基礎資料とするため「三次市の教育に関するアンケート調査」を実施。
対 象 者	市内保育所・小学校・中学校に通っている子どもを持つ保護者及び市民
調査時期	令和5年12月1日～同年12月20日
調査方法	Web による調査
対象者数	— 人
回 収 数	1315 票 （回収率：－％）

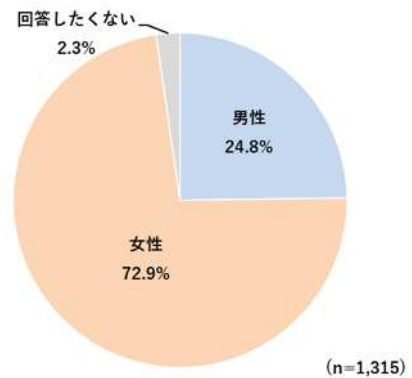
[本調査の留意事項]

- ①比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのために、百分率の合計が100%にならないことがある。
- ②質問文の中に、複数回答が可能な質問があり、その場合、回答の合計はサンプル数を上回ることがある。

2. 調査結果

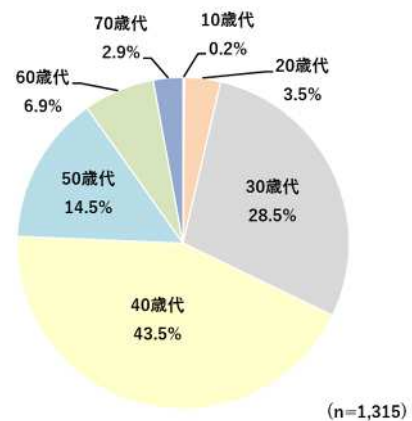
問 1 あなたの性別をお答えください。

No.	カテゴリ	実数	%
1	男性	326	24.8
2	女性	959	72.9
3	回答したくない	30	2.3
	合 計	1315	100.0



問 2 あなたの年齢をお答えください。

No.	カテゴリ	実数	%
1	10 歳代	2	0.2
2	20 歳代	46	3.5
3	30 歳代	375	28.5
4	40 歳代	572	43.5
5	50 歳代	191	14.5
6	60 歳代	91	6.9
7	70 歳代	38	2.9
8	80 歳以上	0	0.0
	合 計	1315	100.0



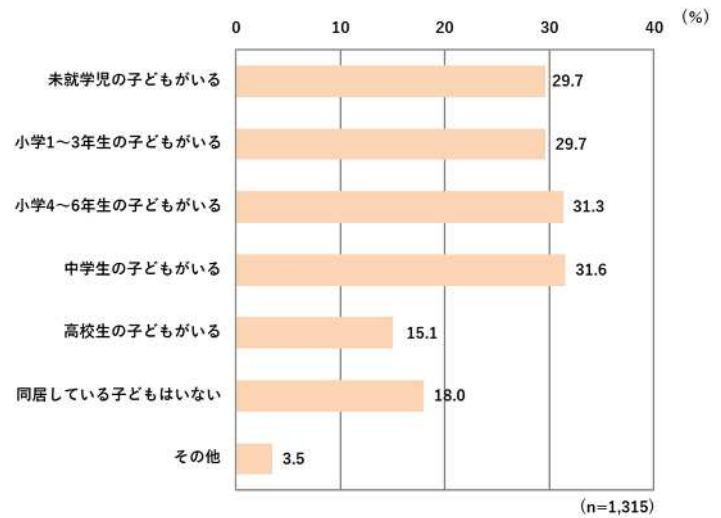
問 3 お住まいの地域（小学校区）はどちらですか。

No.	カテゴリ	実数	%
1	河内小学校区	10	0.8
2	三次小学校区	130	9.9
3	栗屋小学校区	15	1.1
4	十日市小学校区	315	24.0
5	八次小学校区	237	18.0
6	酒河小学校区	66	5.0
7	青河小学校区	16	1.2
8	神杉小学校区	53	4.0
9	田幸小学校区	33	2.5
10	和田小学校区	46	3.5
11	川地小学校区	42	3.2
12	川西小学校区	19	1.4
13	甲奴小学校区	40	3.0
14	小童小学校区	7	0.5
15	君田小学校区	28	2.1
16	布野小学校区	29	2.2
17	作木小学校区	29	2.2
18	吉舎小学校区	55	4.2
19	八幡小学校区	8	0.6
20	みらさか小学校区	83	6.3
21	三和小学校区	54	4.1
	合 計	1315	99.8



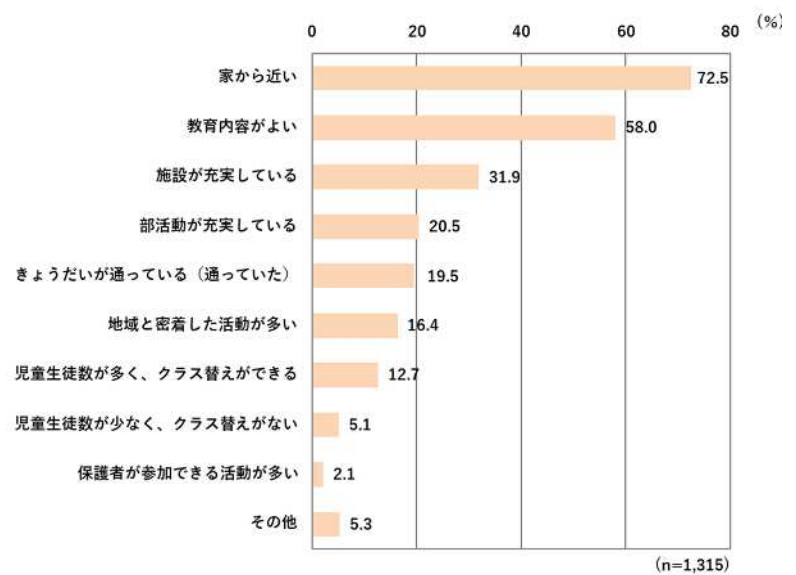
問 4 あなたの同居しているお子さんについて該当するものはどれですか。（当てはまるもの全てに○）

No.	カテゴリ	実数	%
1	未就学児の子どもがいる	390	29.7
2	小学 1～3 年生の子どもがいる	390	29.7
3	小学 4～6 年生の子どもがいる	412	31.3
4	中学生の子どもがいる	415	31.6
5	高校生の子どもがいる	198	15.1
6	同居している子どもはいない	237	18.0
7	その他	46	3.5
	サンプル数（% ベース）	1315	—

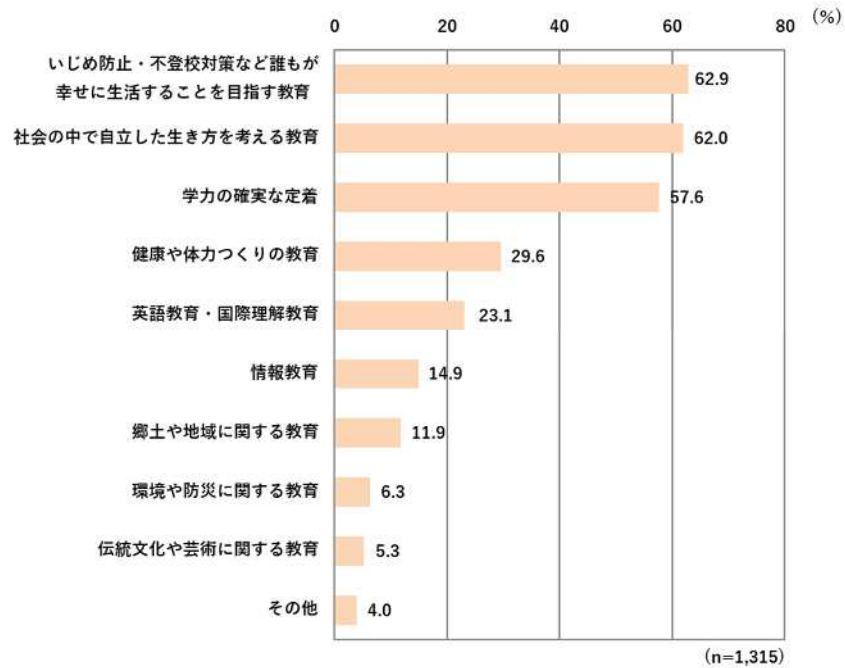


問 5 学校を選ぶ際、どのようなところにお子様を入れたと思いますか。（3 つまで○）

No.	カテゴリ	実数	%
1	家から近い	954	72.5
2	施設が充実している	420	31.9
3	教育内容がよい	763	58.0
4	児童生徒数が少なく、クラス替えがない	67	5.1
5	児童生徒数が多く、クラス替えができる	167	12.7
6	地域と密着した活動が多い	216	16.4
7	部活動が充実している	269	20.5
8	保護者が参加できる活動が多い	27	2.1
9	きょうだいを通っている（通っていた）	256	19.5
10	その他	70	5.3
	サンプル数（% ベース）	1315	—



問 6 小学校・中学校で、今後重点的に取り組むべきものは何だと思いますか。（3 つまで○）

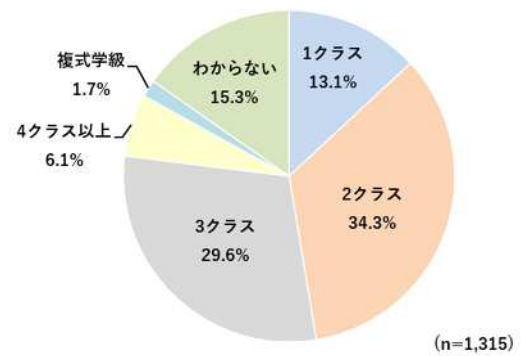


No.	カテゴリ	実数	%
1	学力の確実な定着	758	57.6
2	いじめ防止・不登校対策など誰もが幸せに生活することを目指す教育	827	62.9
3	健康や体力づくりの教育	389	29.6
4	社会の中で自立した生き方を考える教育	815	62.0
5	英語教育・国際理解教育	304	23.1
6	環境や防災に関する教育	83	6.3
7	情報教育	196	14.9
8	伝統文化や芸術に関する教育	70	5.3
9	郷土や地域に関する教育	156	11.9
10	その他	52	4.0
	サンプル数 (% ベース)	1315	—

問 7 望ましいクラス数は 1 学年何クラスだと思いますか。

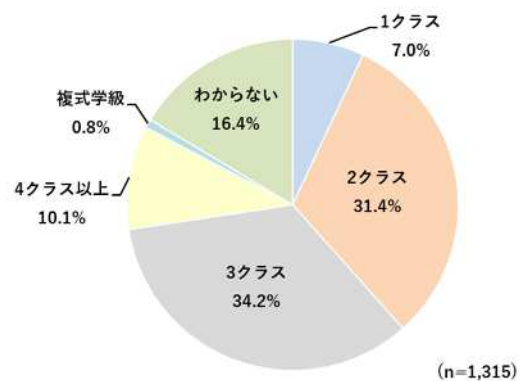
(1)小学校

No.	カテゴリ	実数	%
1	1 クラス	172	13.1
2	2 クラス	451	34.3
3	3 クラス	389	29.6
4	4 クラス以上	80	6.1
5	複式学級	22	1.7
6	わからない	201	15.3
	合 計	1315	100.1



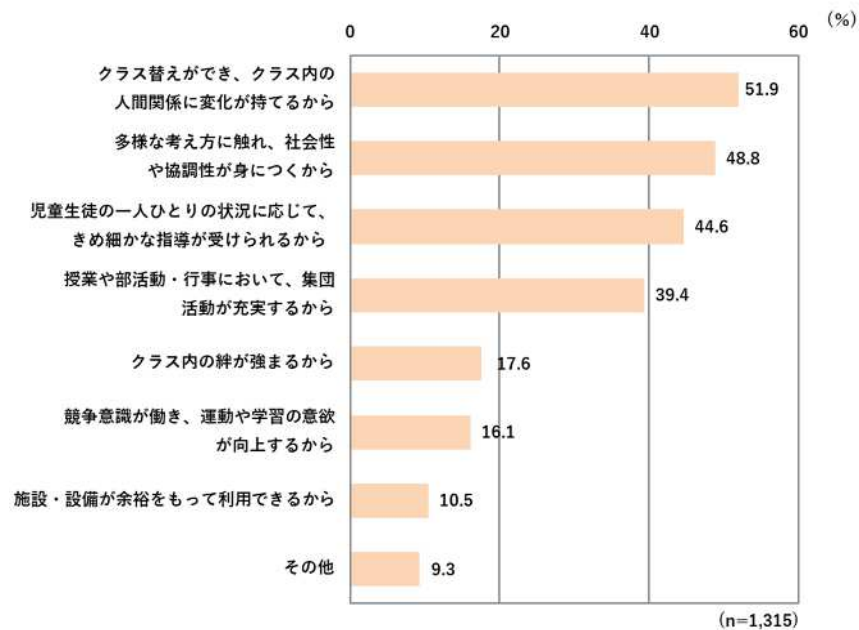
問 7 (2)中学校

No.	カテゴリ	実数	%
1	1 クラス	92	7.0
2	2 クラス	413	31.4
3	3 クラス	450	34.2
4	4 クラス以上	133	10.1
5	複式学級	11	0.8
6	わからない	216	16.4
	合 計	1315	99.9



問 8 問7でお答えいただいた人数について、あなたは、どうしてそのように思われましたか。

（3 つまで○）

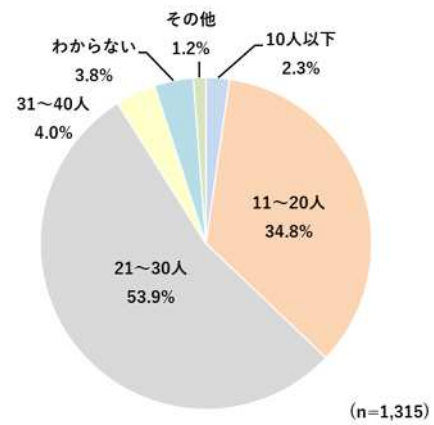


No.	カテゴリ	実数	%
1	児童生徒の一人ひとりの状況に応じて、きめ細かな指導が受けられるから	587	44.6
2	授業や部活動・行事において、集団活動が充実するから	518	39.4
3	クラス内の絆が強まるから	231	17.6
4	施設・設備が余裕をもって利用できるから	138	10.5
5	多様な考え方に触れ、社会性や協調性が身につくから	642	48.8
6	クラス替えができ、クラス内の人間関係に変化が持てるから	683	51.9
7	競争意識が働き、運動や学習の意欲が向上するから	212	16.1
8	その他	122	9.3
サンプル数 (% ベース)		1315	—

問 9 1クラスあたりの児童生徒数は、どの程度の数が望ましいと思いますか。

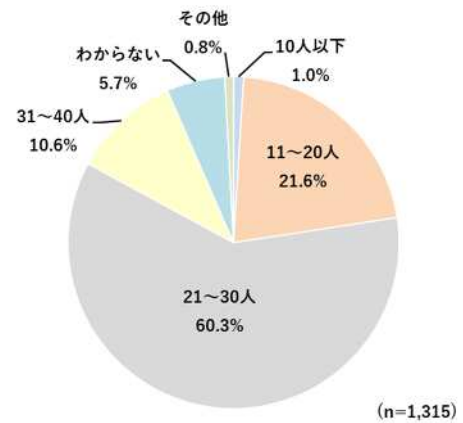
(1)小学校

No.	カテゴリ	実数	%
1	10人以下	30	2.3
2	11～20人	458	34.8
3	21～30人	709	53.9
4	31～40人	52	4.0
5	わからない	50	3.8
6	その他	16	1.2
合 計		1315	100.0



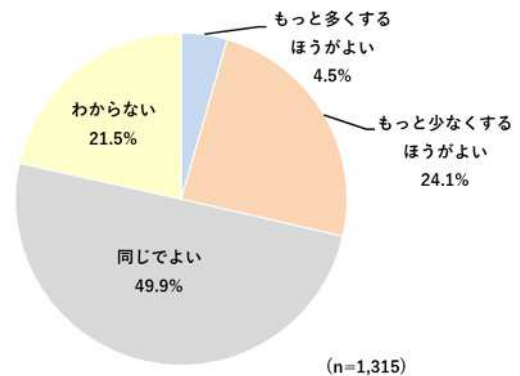
問 9 (2)中学校

No.	カテゴリ	実数	%
1	10人以下	13	1.0
2	11～20人	284	21.6
3	21～30人	793	60.3
4	31～40人	139	10.6
5	わからない	75	5.7
6	その他	11	0.8
合 計		1315	100.0



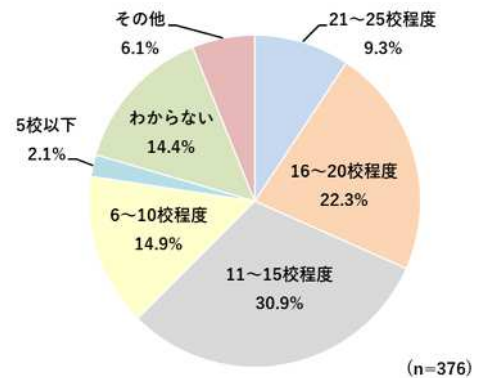
問 10 三次市全体の小学校の数（現在 21 校）について、今後どのようにすればよいと思いますか。

No.	カテゴリ	実数	%
1	もっと多くするほうがよい	59	4.5
2	もっと少なくするほうがよい	317	24.1
3	同じでよい	656	49.9
4	わからない	283	21.5
合 計		1315	100.0



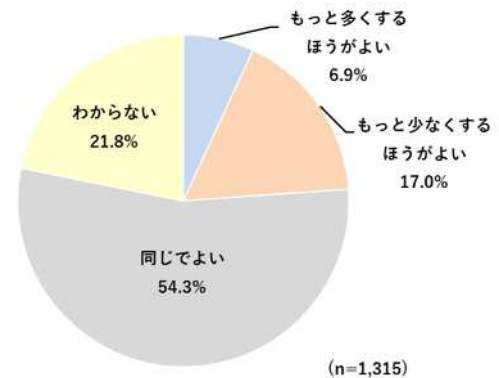
問 10-1 問 10 で「1. もっと多くするほうがよい」または「2. もっと少なくするほうがよい」と回答した方にお尋ねします。何校程度にすればよいと思われますか。

No.	カテゴリ	実数	%
1	21～25 校程度	35	9.3
2	16～20 校程度	84	22.3
3	11～15 校程度	116	30.9
4	6～10 校程度	56	14.9
5	5 校以下	8	2.1
6	わからない	54	14.4
7	その他	23	6.1
合 計		376	100.0



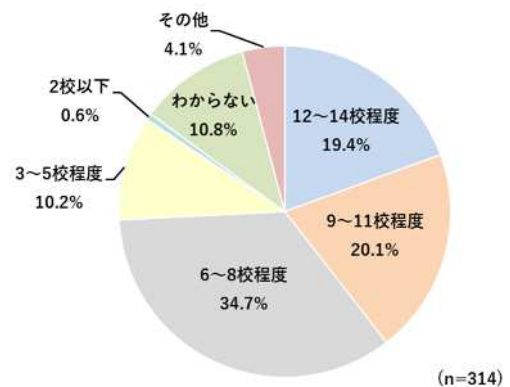
問 11 三次市全体の中学校の数（現在 12 校）について、今後どのようにすればよいと思いますか。

No.	カテゴリ	実数	%
1	もっと多くするほうがよい	91	6.9
2	もっと少なくするほうがよい	223	17.0
3	同じでよい	714	54.3
4	わからない	287	21.8
合 計		1315	100.0

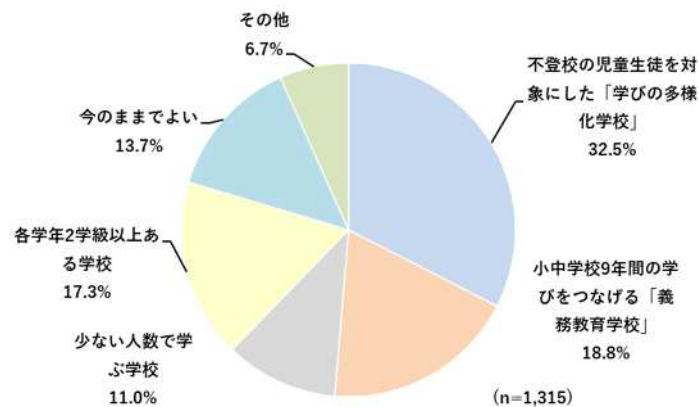


問 11-1 問 11 で「1. もっと多くするほうがよい」または「2. もっと少なくするほうがよい」と回答した方にお尋ねします。何校程度にすればよいと思われますか。

No.	カテゴリ	実数	%
1	12～14 校程度	61	19.4
2	9～11 校程度	63	20.1
3	6～8 校程度	109	34.7
4	3～5 校程度	32	10.2
5	2 校以下	2	0.6
6	わからない	34	10.8
7	その他	13	4.1
合 計		314	99.9

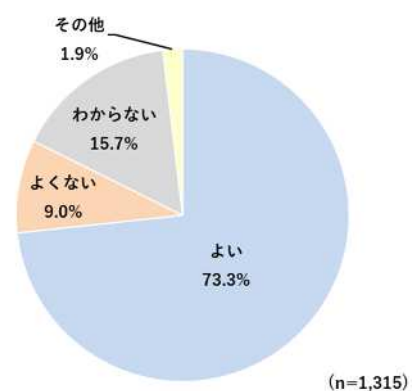


問 12 三次市全体で豊かな教育の充実を図るために、今後どんな学校があればよいと思いますか。



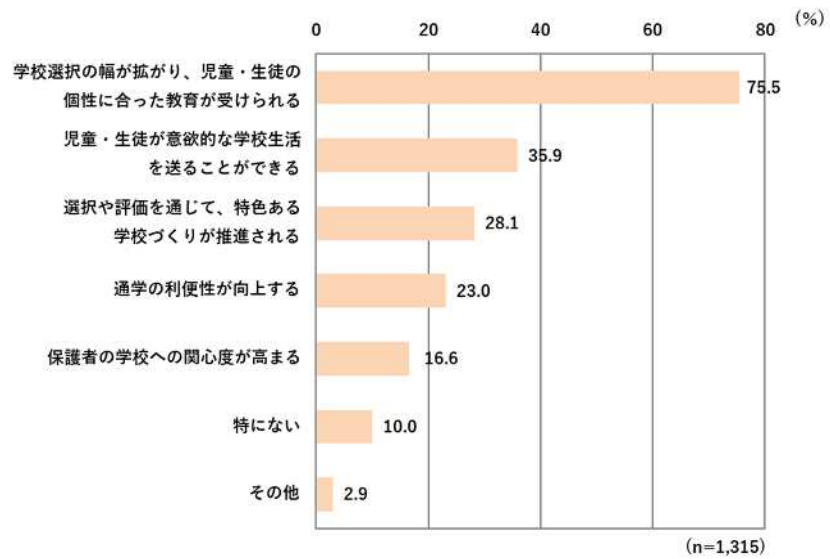
No.	カテゴリ	実数	%
1	不登校の児童生徒を対象にした「学びの多様な学校」	428	32.5
2	小中学校 9 年間の学びをつなげる「義務教育学校」	247	18.8
3	少ない人数で学ぶ学校	144	11.0
4	各学年 2 学級以上ある学校	228	17.3
5	今のままでよい	180	13.7
6	その他	88	6.7
合 計		1315	100.0

問 13 三次市では、居住地域に関わらず、自由に学校の選択ができる市内小・中学校の通学区域自由化制度を導入していますが、どう思いますか。



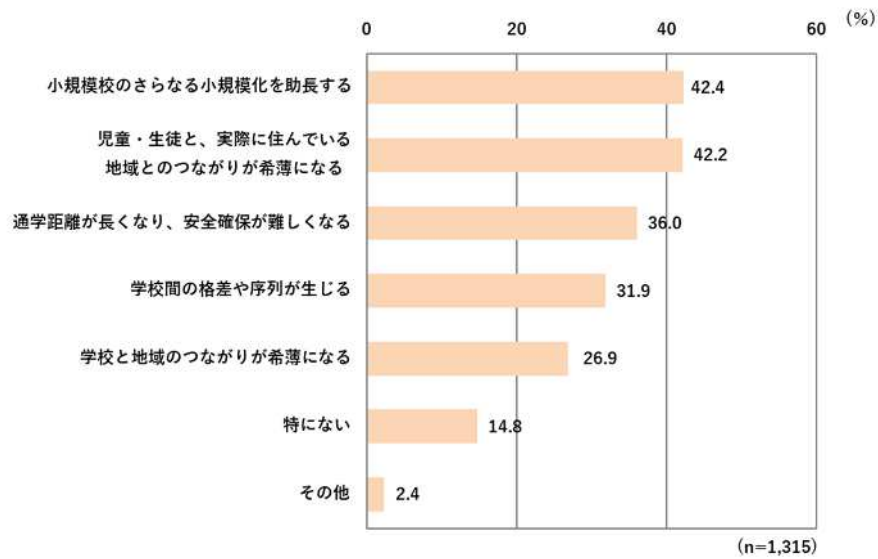
No.	カテゴリ	実数	%
1	よい	964	73.3
2	よくない	119	9.0
3	わからない	207	15.7
4	その他	25	1.9
合 計		1315	99.9

問 14 通学区域自由化制度のよい点は、どこだと思いますか。（当てはまるもの全てに○）



No.	カテゴリ	実数	%
1	学校選択の幅が広がり、児童・生徒の個性に合った教育が受けられる	993	75.5
2	児童・生徒が意欲的な学校生活を送ることができる	472	35.9
3	保護者の学校への関心度が高まる	218	16.6
4	選択や評価を通じて、特色ある学校づくりが推進される	370	28.1
5	通学の利便性が向上する	303	23.0
6	特にない	132	10.0
7	その他	38	2.9
サンプル数 (% ベース)		1315	—

問 15 通学区域自由化制度のよくない点は、どこだと思いますか。（当てはまるもの全てに○）

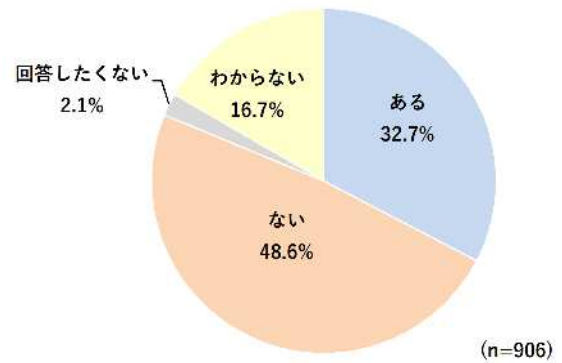


No.	カテゴリ	実数	%
1	学校と地域のつながりが希薄になる	354	26.9
2	児童・生徒と、実際に住んでいる地域とのつながりが希薄になる	555	42.2
3	小規模校のさらなる小規模化を助長する	557	42.4
4	学校間の格差や序列が生じる	419	31.9
5	通学距離が長くなり、安全確保が難しくなる	474	36.0
6	特にない	194	14.8
7	その他	31	2.4
8	無回答	0	0.0
サンプル数 (% ベース)		1315	—

問 16 学校等でのいじめに関する悩みや不安はありますか。

No.	カテゴリ	実数	%
1	ある	296	32.7
2	ない	440	48.6
3	回答したくない	19	2.1
4	わからない	151	16.7
合 計		906	100.1

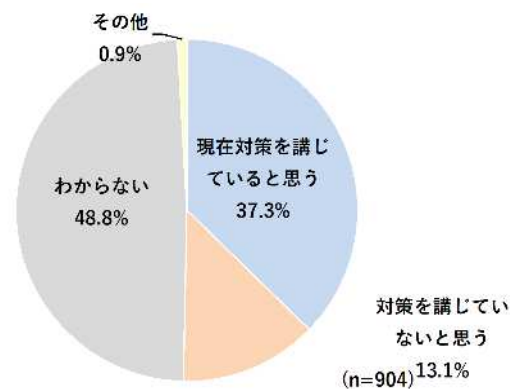
※回答者すべてを計上



問 17 いじめに関する相談や対応は行われていると思いますか。

No.	カテゴリ	実数	%
1	現在対策を講じていると思う	337	37.3
2	対策を講じていないと思う	118	13.1
3	わからない	441	48.8
4	その他	8	0.9
合計		904	100.1

※回答者すべてを計上

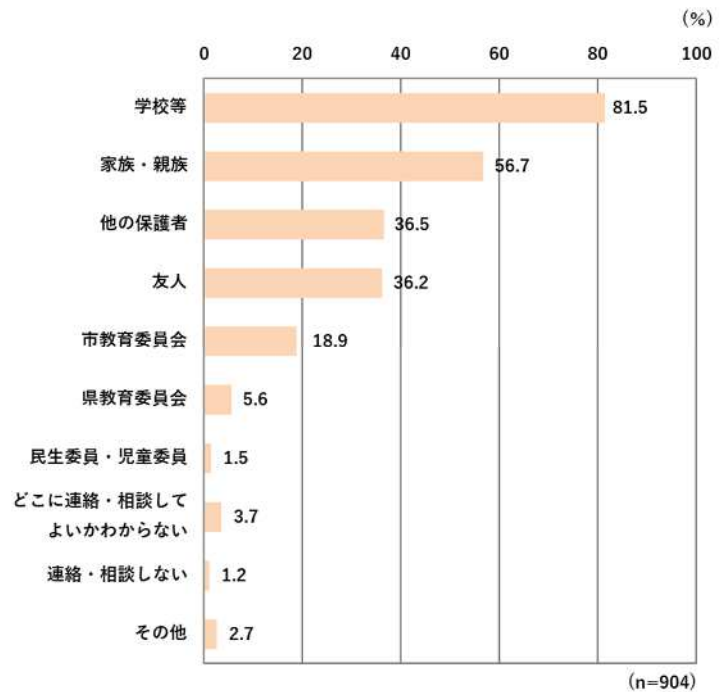


問 18 いじめがあると知ったとき、家庭での教育に困ったときなど、どこに連絡・相談しますか。

（当てはまるところ全てに○）

No.	カテゴリ	実数	%
1	学校等	737	81.5
2	市教育委員会	171	18.9
3	県教育委員会	51	5.6
4	民生委員・児童委員	14	1.5
5	家族・親族	513	56.7
6	友人	327	36.2
7	他の保護者	330	36.5
8	どこに連絡・相談してよ いかわからない	33	3.7
9	連絡・相談しない	11	1.2
10	その他	24	2.7
サンプル数（% ベース）		904	—

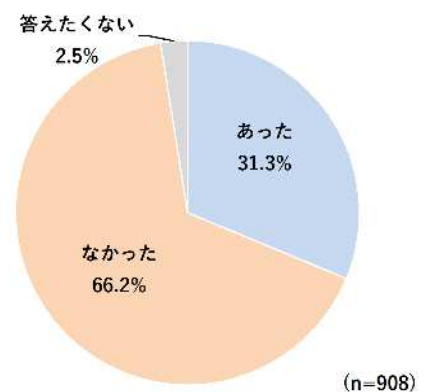
※回答者すべてを計上



問 19 あなたのお子さんが不登校やひきこもりなど、学校に通えなくなる、または通いたくなかった時期はありますか。

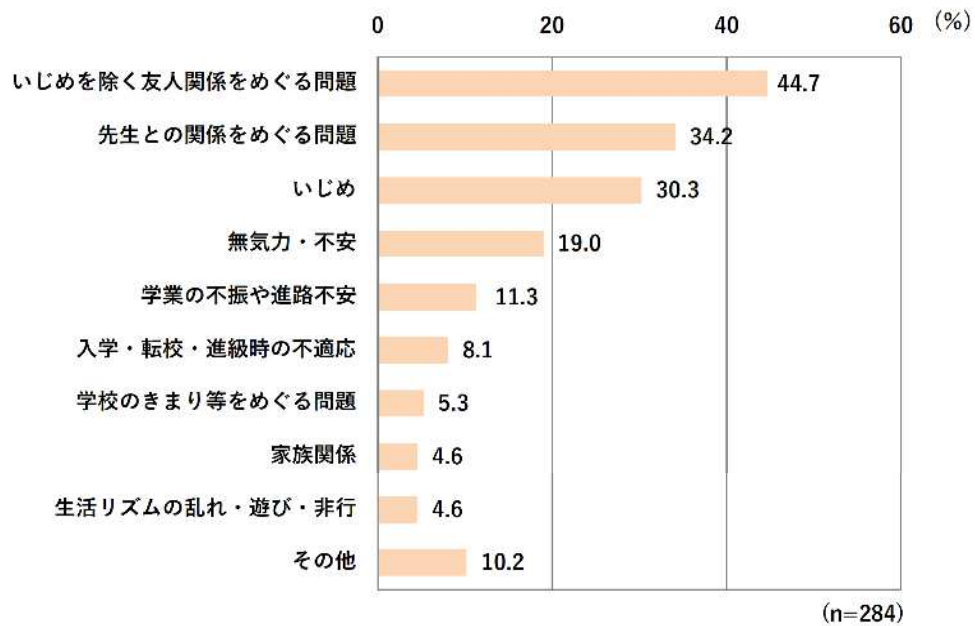
No.	カテゴリ	実数	%
1	あった	284	31.3
2	なかった	601	66.2
3	答えたくない	23	2.5
合 計		908	100.0

※回答者すべてを計上



問 19-1 問 19 で「1. あった」と回答した方にお尋ねします。そのきっかけは何ですか。

（当てはまるところ全てに○）

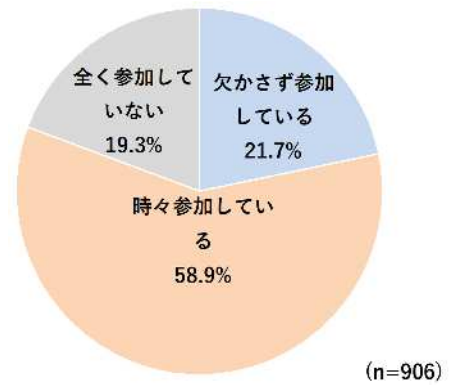


No.	カテゴリ	実数	%
1	いじめ	86	30.3
2	いじめを除く友人関係をめぐる問題	127	44.7
3	先生との関係をめぐる問題	97	34.2
4	学業の不振や進路不安	32	11.3
5	入学・転校・進級時の不適応	23	8.1
6	学校のきまり等をめぐる問題	15	5.3
7	家族関係	13	4.6
8	生活リズムの乱れ・遊び・非行	13	4.6
9	無気力・不安	54	19.0
10	その他	29	10.2
11	無回答	3	1.1
サンプル数 (% ベース)		284	—

※回答者すべてを計上

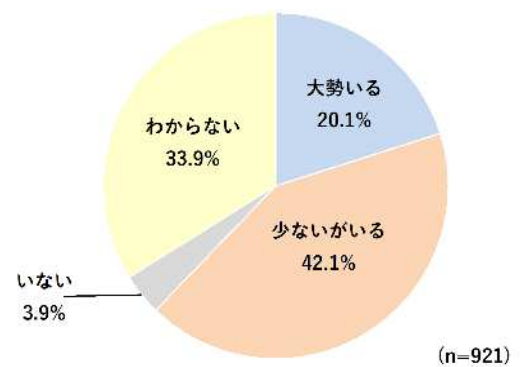
問 20 あなたは、今年 1 年間において、お子様と一緒に地域行事に参加していますか。

No.	カテゴリ	実数	%
1	欠かさず参加している	197	21.7
2	時々参加している	534	58.9
3	全く参加していない	175	19.3
	合 計	906	99.9

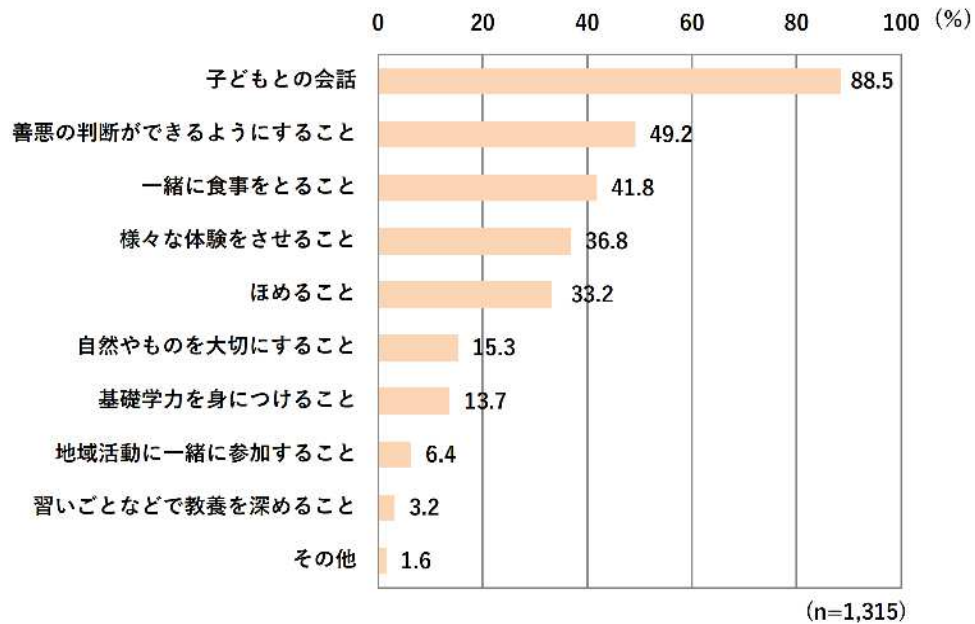


問 21 地域には、ボランティアで学校を支援するなど、地域の子どもたちの教育に関わってくれる人はいますか。

No.	カテゴリ	実数	%
1	大勢いる	185	20.1
2	少ないがいる	388	42.1
3	いない	36	3.9
4	わからない	312	33.9
	合 計	921	100.0

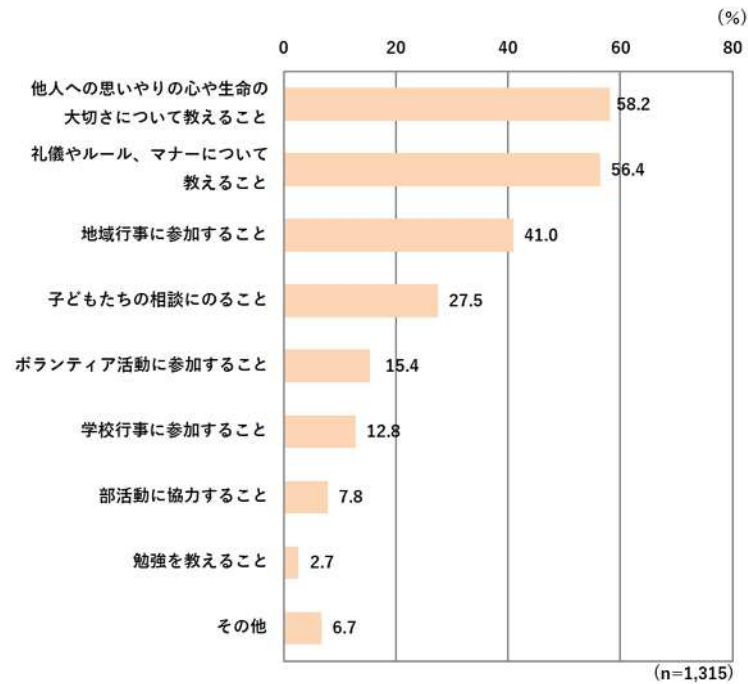


問 22 家庭教育のなかで、特に心がけるべきだと思うものを選んでください。（3 つまで○）



No.	カテゴリ	実数	%
1	子どもとの会話	1164	88.5
2	ほめること	436	33.2
3	一緒に食事をとること	550	41.8
4	善悪の判断ができるようにすること	647	49.2
5	自然やものを大切にすること	201	15.3
6	地域活動と一緒に参加すること	84	6.4
7	基礎学力を身につけること	180	13.7
8	習いごとなどで教養を深めること	42	3.2
9	様々な体験をさせること	484	36.8
10	その他	21	1.6
11	無回答	0	0.0
サンプル数 (% ベース)		1315	—

問 23 地域の人が子どもたちのために特に取り組むべきことは何だと思いますか。（3 つまで○）

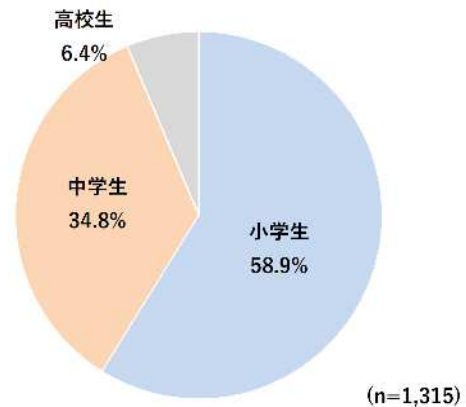


No.	カテゴリ	実数	%
1	礼儀やルール、マナーについて教えること	742	56.4
2	他人への思いやりの心や生命の大切さについて教えること	765	58.2
3	子どもたちの相談にのること	362	27.5
4	勉強を教えること	35	2.7
5	ボランティア活動に参加すること	203	15.4
6	地域行事に参加すること	539	41.0
7	部活動に協力すること	103	7.8
8	学校行事に参加すること	168	12.8
9	その他	88	6.7
10	無回答	0	0.0
サンプル数 (% ベース)		1315	—

問 24 子どもの居場所として、学校・家庭(友だちの家を含む)以外で、誰を対象に、いつ、どのような場所があればよいと思いますか。

問 24-1 特に必要と思う対象者は誰ですか。

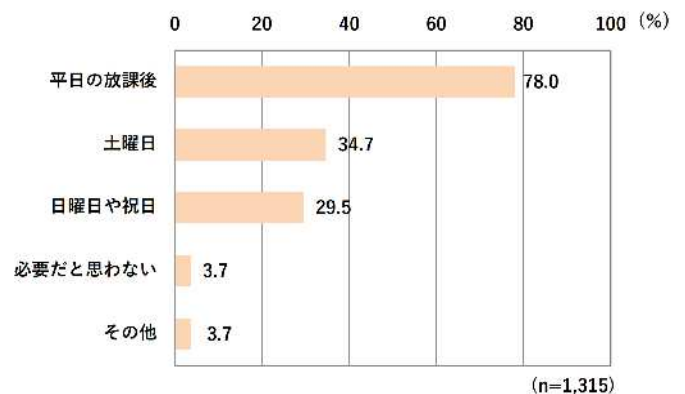
No.	カテゴリ	実数	%
1	小学生	774	58.9
2	中学生	457	34.8
3	高校生	84	6.4
	合 計	1315	100.1



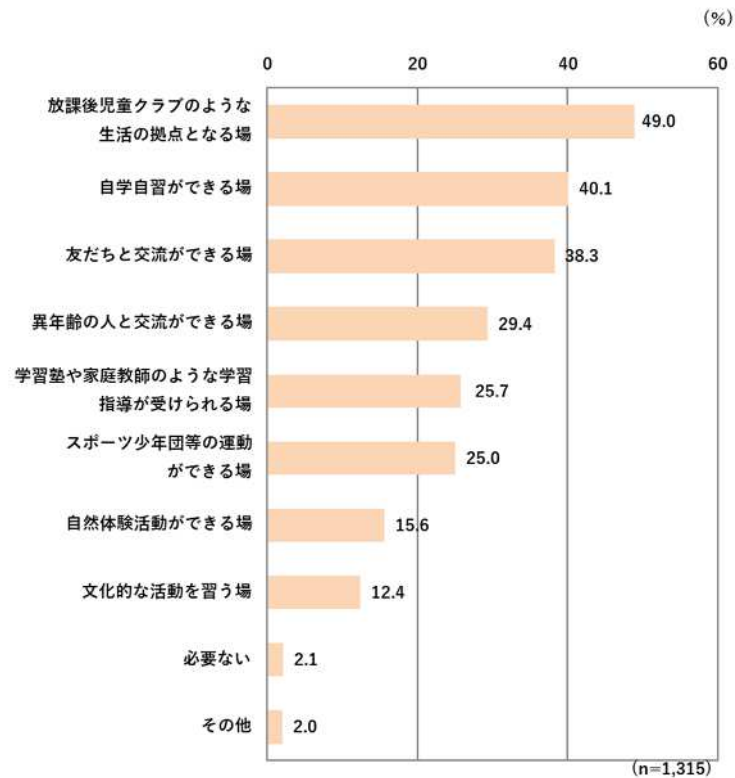
問 24-2 問 24-1 で選んだ対象者について回答してください。

(1)時間・曜日について（当てはまるところ全てに○）

No.	カテゴリ	実数	%
1	平日の放課後	1026	78.0
2	土曜日	456	34.7
3	日曜日や祝日	388	29.5
4	必要だと思わない	48	3.7
5	その他	49	3.7
	サンプル数 (% ベース)	1315	—



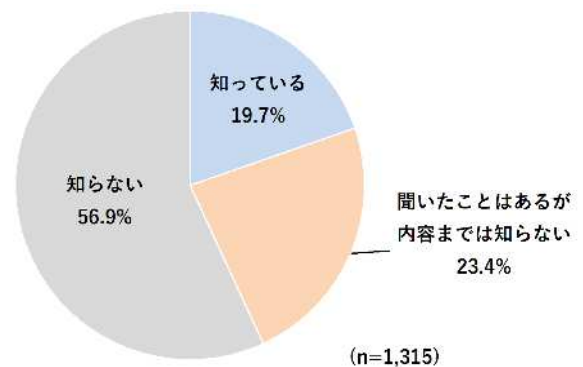
問 24-2 (2)場所について（3 つまで○）



No.	カテゴリ	実数	%
1	放課後児童クラブのような生活の拠点となる場	644	49.0
2	自学自習ができる場	527	40.1
3	学習塾や家庭教師のような学習指導が受けられる場	338	25.7
4	スポーツ少年団等の運動ができる場	329	25.0
5	文化的な活動を習う場	163	12.4
6	自然体験活動ができる場	205	15.6
7	異年齢の人と交流ができる場	386	29.4
8	友だちと交流ができる場	503	38.3
9	必要ない	27	2.1
10	その他	26	2.0
サンプル数 (% ベース)		1315	—

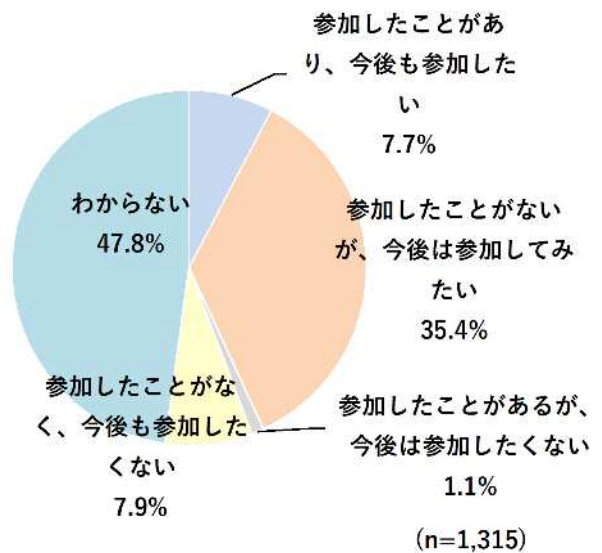
問 25 現在、三次市が取り組んでいるコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は知っていますか。

No.	カテゴリ	実数	%
1	知っている	259	19.7
2	聞いたことはあるが内容までは知らない	308	23.4
3	知らない	748	56.9
	合 計	1315	100.0

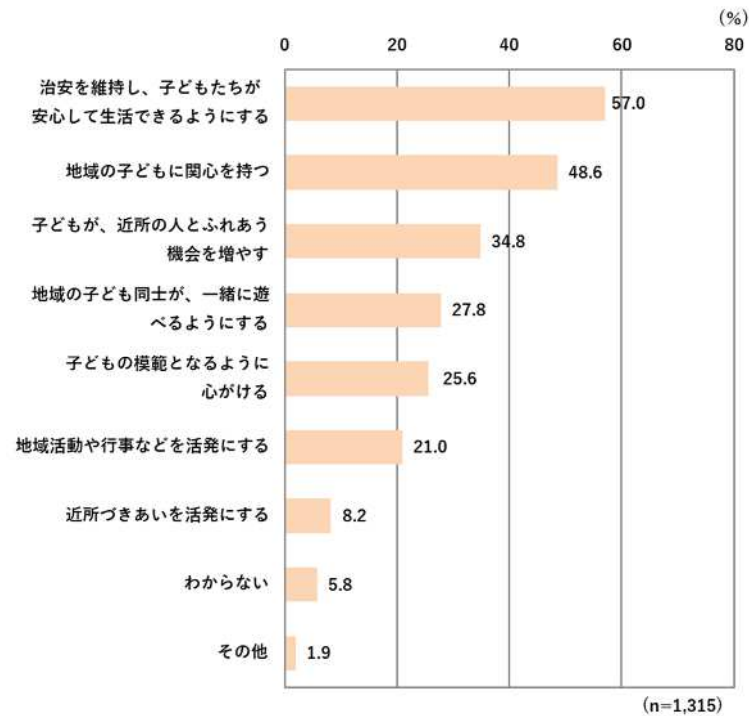


問 26 地域が学校を支援する活動に参加したいと思いますか。

No.	カテゴリ	実数	%
1	参加したことがあり、今後も参加したい	101	7.7
2	参加したことがないが、今後は参加してみたい	466	35.4
3	参加したことがあるが、今後は参加したくない	15	1.1
4	参加したことがなく、今後も参加したくない	104	7.9
5	わからない	629	47.8
	合 計	1315	99.9

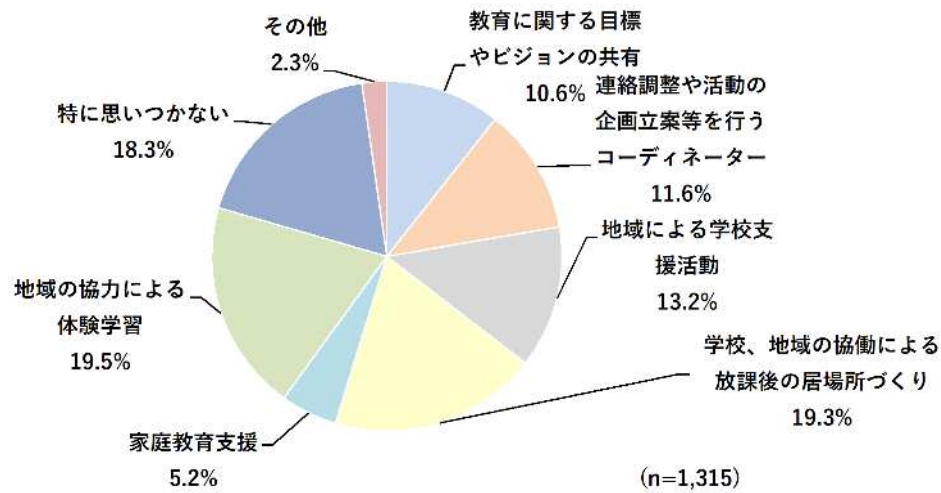


問 27 地域で子どもを育てていくために、特にどのような取組が必要だと思いますか。（3 つまで○）



No.	カテゴリ	実数	%
1	地域の子どもに関心を持つ	639	48.6
2	治安を維持し、子どもたちが安心して生活できるようにする	750	57.0
3	子どもが、近所の人とふれあう機会を増やす	458	34.8
4	近所づきあいを活発にする	108	8.2
5	地域の子ども同士が、一緒に遊べるようにする	366	27.8
6	地域活動や行事などを活発にする	276	21.0
7	子どもの模範となるように心がける	336	25.6
8	わからない	76	5.8
9	その他	25	1.9
サンプル数 (% ベース)		1315	—

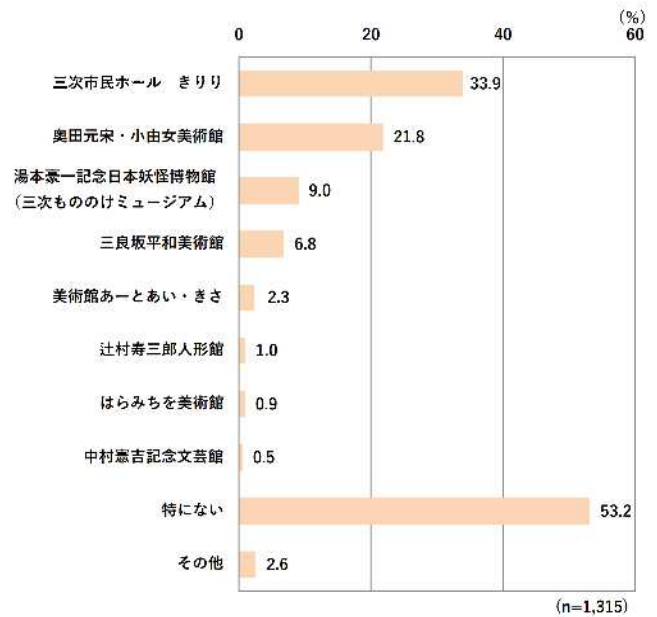
問 28 あなたは、学校と地域の連携が充実するためには何が一番必要だと思いますか。



No.	カテゴリ	実数	%
1	教育に関する目標やビジョンの共有	140	10.6
2	連絡調整や活動の企画立案等を行うコーディネーター	153	11.6
3	地域による学校支援活動	173	13.2
4	学校、地域の協働による放課後の居場所づくり	254	19.3
5	家庭教育支援	69	5.2
6	地域の協力による体験学習	256	19.5
7	特に思いつかない	240	18.3
8	その他	30	2.3
合 計		1315	100.0

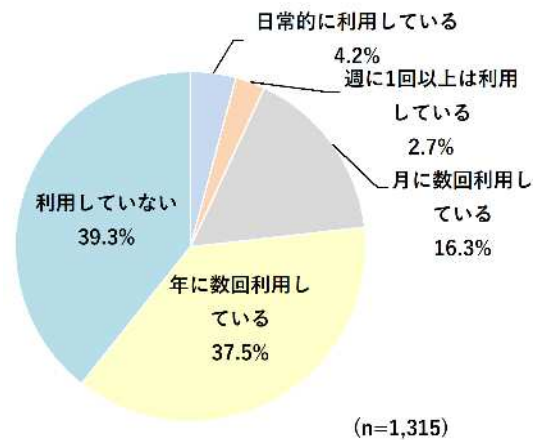
問 29 あなたが、よく利用する文化施設はどこですか。（3 つまで○）

No.	カテゴリ	実数	%
1	三次市民ホール きりり	446	33.9
2	奥田元宋・小由女美術館	287	21.8
3	三良坂平和美術館	90	6.8
4	美術館あーとあい・きさ	30	2.3
5	はらみちを美術館	12	0.9
6	中村憲吉記念文芸館	7	0.5
7	辻村寿三郎人形館	13	1.0
8	湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）	119	9.0
9	特にない	699	53.2
10	その他	34	2.6
	サンプル数（% ベース）	1315	—

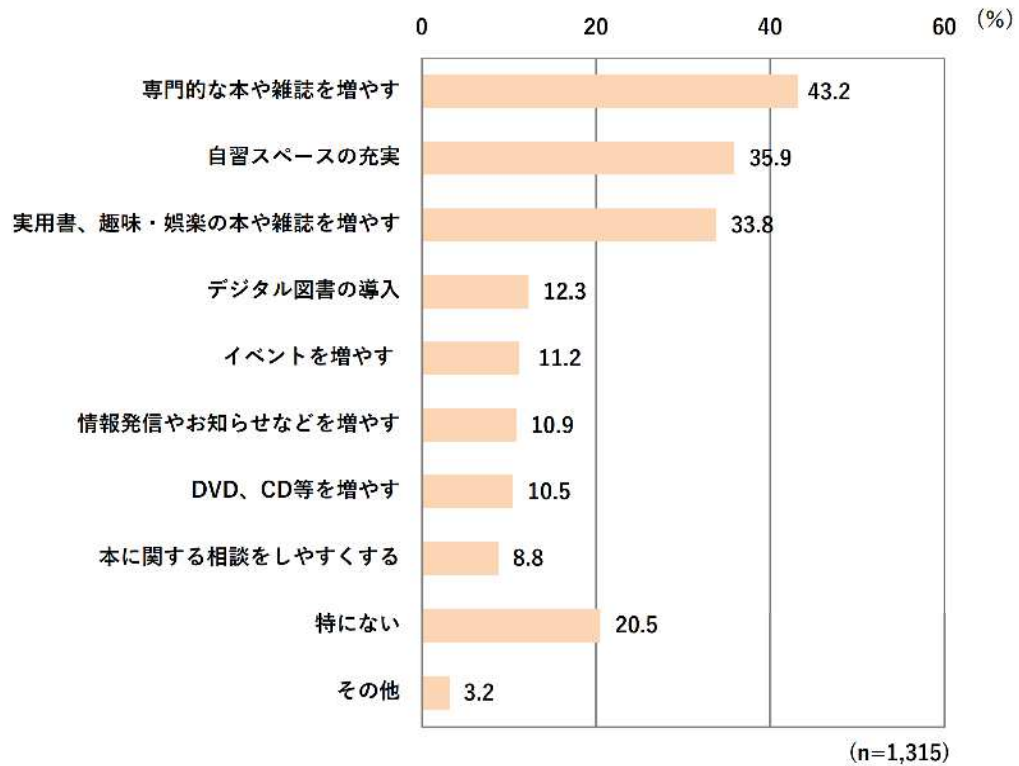


問 30 あなたは図書館を利用していますか。

No.	カテゴリ	実数	%
1	日常的に利用している	55	4.2
2	週に1回以上は利用している	36	2.7
3	月に数回利用している	214	16.3
4	年に数回利用している	493	37.5
5	利用していない	517	39.3
	合 計	1315	100.0



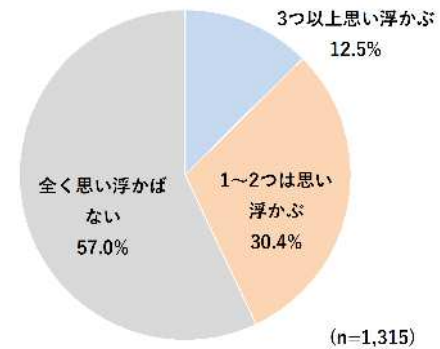
問 31 図書館に期待することは、何ですか。（3 つまで○）



No.	カテゴリ	実数	%
1	専門的な本や雑誌を増やす	568	43.2
2	実用書、趣味・娯楽の本や雑誌を増やす	445	33.8
3	DVD、CD 等を増やす	138	10.5
4	情報発信やお知らせなどを増やす	143	10.9
5	イベントを増やす	147	11.2
6	本に関する相談をしやすいにする	116	8.8
7	デジタル図書の導入	162	12.3
8	自習スペースの充実	472	35.9
9	特にない	270	20.5
10	その他	42	3.2
サンプル数 (% ベース)		1315	—

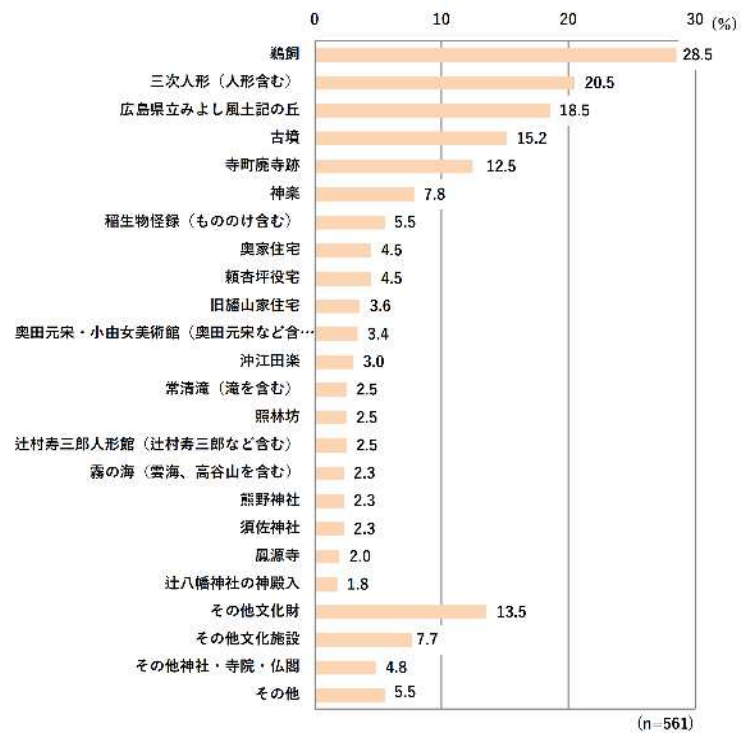
問 32 三次市の文化財を知っていますか。

No.	カテゴリ	実数	%
1	3つ以上思い浮かぶ	165	12.5
2	1～2つは思い浮かぶ	400	30.4
3	全く思い浮かばない	750	57.0
合 計		1315	99.9



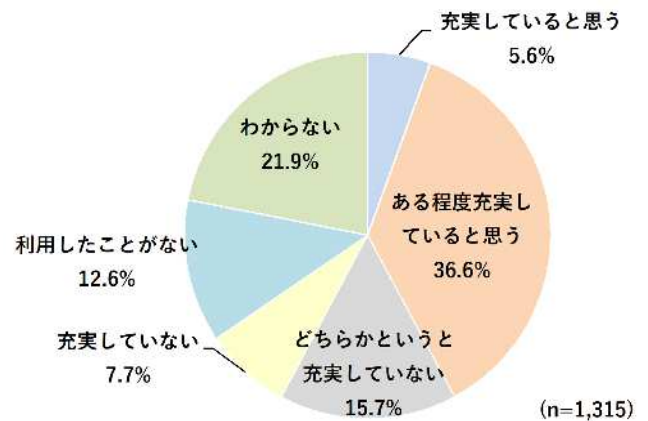
問 32-1 問 32 で「1. 3つ以上思い浮かぶ」または「2. 1～2つは思い浮かぶ」と回答した方にお尋ねします。思い浮かんだ文化財を教えてください。(3つまで・記述式)

カテゴリ	実数	%
鵜飼	160	28.5
三次人形（人形含む）	115	20.5
広島県立みよし風土記の丘	104	18.5
古墳	85	15.2
寺町廃寺跡	70	12.5
神楽	44	7.8
稲生物怪録（もののけ含む）	31	5.5
奥家住宅	25	4.5
頼杏坪役宅	25	4.5
旧幡山家住宅	20	3.6
奥田元宋・小由女美術館（奥田元宋など含む）	19	3.4
沖江田楽	17	3.0
常清滝（滝を含む）	14	2.5
照林坊	14	2.5
辻村寿三郎人形館（辻村寿三郎など含む）	14	2.5
霧の海（雲海、高谷山を含む）	13	2.3
熊野神社	13	2.3
須佐神社	13	2.3
鳳源寺	11	2.0
辻八幡神社の神殿入	10	1.8
その他文化財	76	13.5
その他文化施設	43	7.7
その他神社・寺院・仏閣	27	4.8
その他	31	5.5
サンプル数（% ベース）	561	—



問 33 市民が文化・芸術に触れる機会は充実していると思いますか。

No.	カテゴリ	実数	%
1	充実していると思う	73	5.6
2	ある程度充実していると思う	481	36.6
3	どちらかという充実していない	206	15.7
4	充実していない	101	7.7
5	利用したことがない	166	12.6
6	わからない	288	21.9
	合 計	1315	100.1



問 34 市の文化・芸術の取組について、特に力を入れてほしいことは何ですか。（2 つまで○）

No.	カテゴリ	実数	%
1	郷土学習の機会の充実	421	32.0
2	文化財に関する情報発信の充実	293	22.3
3	文化財の保存	151	11.5
4	文化財の利活用	223	17.0
5	伝統文化の継承	339	25.8
6	文化芸術鑑賞機会の充実	360	27.4
7	文化発表や展示施設の充実	126	9.6
8	その他	65	4.9
	サンプル数 (% ベース)	1315	—

